



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場取引所 大

上場会社名 中央自動車工業株式会社

コード番号 8117 URL <http://www.central-auto.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福辻 道夫

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役総務本部長

(氏名) 多 則一

TEL 06-6443-9179

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日

平成23年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	6,555	△20.1	481	△57.1	617	△51.4	309	△56.1
23年3月期第2四半期	8,206	12.7	1,121	65.6	1,269	56.9	706	58.6

(注)包括利益 24年3月期第2四半期 288百万円 (△54.2%) 23年3月期第2四半期 630百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	17.16	—
23年3月期第2四半期	39.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭		円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	15,655	692.16	12,494	692.16	79.8	692.16	692.16
23年3月期	16,077	686.16	12,386	686.16	77.0	686.16	686.16

(参考)自己資本 24年3月期第2四半期 12,494百万円 23年3月期 12,386百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
24年3月期	—	10.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,750	△13.4	1,620	△16.3	1,890	△13.6	1,330	4.8	73.68

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	20,020,000 株	23年3月期	20,020,000 株
24年3月期2Q	1,969,225 株	23年3月期	1,968,264 株
24年3月期2Q	18,051,229 株	23年3月期2Q	18,052,611 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、急速なサプライチェーンの復旧や原発事故による電力供給対策等、国内外あげての努力により、東日本大震災による生産や輸出の大幅な落ち込みからは回復基調となりましたが、他方、欧州財政、金融危機の拡大、米国経済の減速懸念等から歴史的な円高となり、内外景気の先行きは不透明さを増して推移しました。

国内の4～9月の軽自動車を含む新車総販売台数は、政策支援の反動減に震災の影響による生産減が重なり、前年同期比23.7%減の約194万台となりました。

カーディーラー各社は、メーカーによる新車供給不足から納期不確定の新車受注活動と既存顧客へのビジネス重視の戦略に注力されました。

当社グループの自動車関連事業の国内部門では、新車販売が激減するなか、その影響を最小限に留めべく、開発商品の拡販に努めました。

海外部門では、政治・経済の複合的なリスクの高まりと、急激な円高が進行する中、新興国を中心に補修需要の取り込みをはかりました。

産業車両部品等につきましては、需要回復力が弱くコスト削減に努めております。

これにより、自動車関連事業の売上高は前年同期比84%の58億66百万円、営業利益は58%の8億56百万円となりました。

移動体通信関連事業では、環境の変化により売上高は前年同期比57%の6億89百万円、営業利益は50%の32百万円となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期比80%の65億55百万円、営業利益は43%の4億81百万円、経常利益は49%の6億17百万円となりました。

静岡営業所建替え等に伴う固定資産除却損31百万円及び投資有価証券評価損35百万円を特別損失に計上し、当四半期純利益は前年同期比44%の3億9百万円と減収減益となりました。

なお、当社グループでは、経営戦略の一つとして常に市場の変化に注力し、事業の選択と集中で対応しておりますが、お客様の利便性向上の観点から10月1日をもって移動体通信事業を丸紅テレコム株式会社に譲渡することにいたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の財政状態を分析しますと、

① 総資産合計は156億55百万円と前連結会計年度末に比べて4億22百万円減少しております。

減少の主なものは、現金及び預金が2億81百万円、たな卸資産が70百万円、流動資産その他の前渡金等が40百万円、それぞれ減少いたしました。

② 負債合計は31億61百万円と前連結会計年度末に比べて5億30百万円減少しております。

減少の主なものは、支払手形及び買掛金が1億35百万円、未払法人税等が2億24百万円、流動負債その他の仮受金等が1億28百万円、それぞれ減少いたしました。

③ 純資産合計は124億94百万円と前連結会計年度末に比べて1億8百万円増加しております。

減少の主なものは、配当金の支払いにより剰余金が1億80百万円減少いたしました。

増加の主なものは、四半期純利益が3億9百万円増加いたしました。

なお、自己資本比率は、77.0%から79.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想(平成23年6月24日公表)につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績は概ね計画どおりに推移しております。下半期の見通しは、移動体通信事業の譲渡による売上高の減少、一方、移動体通信事業の譲渡による譲渡益5億24百万円を特別利益に見込んでおりますが、円高の長期化やタイの洪水被害等による業績への影響は、現時点で合理的な数値を算定することが困難であるため、この連結業績予想には含めておりません。

結果、通期の連結業績予想につきましては、売上高137億50百万円(前年同期比87%)、営業利益16億20百万円(前年同期比84%)、経常利益18億90百万円(前年同期比86%)、当期純利益13億30百万円(前年同期比105%)と修正いたしました。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,229	5,948
受取手形及び売掛金	1,453	1,456
有価証券	1,299	1,299
商品及び製品	425	360
仕掛品	32	24
原材料及び貯蔵品	8	11
その他	541	500
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	9,987	9,598
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	549	589
土地	1,391	1,391
その他(純額)	107	94
有形固定資産合計	2,048	2,076
無形固定資産	155	131
投資その他の資産		
投資有価証券	2,901	2,891
その他	984	958
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	3,885	3,848
固定資産合計	6,089	6,056
資産合計	16,077	15,655
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,169	1,034
未払法人税等	445	221
賞与引当金	203	182
その他	531	403
流動負債合計	2,350	1,842
固定負債		
退職給付引当金	874	879
その他	465	438
固定負債合計	1,340	1,318
負債合計	3,691	3,161

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,001	1,001
資本剰余金	4,184	4,184
利益剰余金	7,753	7,882
自己株式	△694	△694
株主資本合計	12,244	12,372
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	141	120
繰延ヘッジ損益	0	0
その他の包括利益累計額合計	141	121
少数株主持分	—	—
純資産合計	12,386	12,494
負債純資産合計	16,077	15,655

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	8,206	6,555
売上原価	5,239	4,259
売上総利益	2,967	2,296
販売費及び一般管理費	1,845	1,815
営業利益	1,121	481
営業外収益		
受取利息	7	6
受取配当金	8	8
受取保証料	50	39
受取賃貸料	38	36
持分法による投資利益	55	51
その他	16	23
営業外収益合計	175	165
営業外費用		
支払手数料	6	6
賃貸収入原価	19	16
その他	1	6
営業外費用合計	27	29
経常利益	1,269	617
特別損失		
固定資産除却損	34	31
投資有価証券評価損	27	35
ゴルフ会員権評価損	3	—
特別損失合計	64	66
税金等調整前四半期純利益	1,205	550
法人税、住民税及び事業税	470	205
法人税等調整額	29	35
法人税等合計	499	240
少数株主損益調整前四半期純利益	706	309
四半期純利益	706	309

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	706	309
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△64	△11
繰延ヘッジ損益	0	0
持分法適用会社に対する持分相当額	△11	△9
その他の包括利益合計	△75	△20
四半期包括利益	630	288
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	630	288
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,205	550
減価償却費	73	77
賞与引当金の増減額(△は減少)	9	△20
退職給付引当金の増減額(△は減少)	20	5
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
持分法による投資損益(△は益)	△55	△51
固定資産除却損	34	31
固定資産売却損益(△は益)	—	1
投資有価証券評価損益(△は益)	27	35
ゴルフ会員権評価損	3	—
投資有価証券売却損益(△は益)	0	—
受取利息及び受取配当金	△15	△14
売上債権の増減額(△は増加)	318	△2
たな卸資産の増減額(△は増加)	△145	69
仕入債務の増減額(△は減少)	△203	△136
その他	△81	△183
小計	1,192	362
利息及び配当金の受取額	20	20
法人税等の支払額	△661	△424
営業活動によるキャッシュ・フロー	552	△41
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△1,799	△1,299
有価証券の償還による収入	1,800	1,300
投資有価証券の売却による収入	12	—
投資不動産の賃貸による収入	38	36
有形固定資産の取得による支出	△63	△71
有形固定資産の売却による収入	—	2
無形固定資産の取得による支出	△6	△0
その他	△12	△23
投資活動によるキャッシュ・フロー	△31	△56
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△206	△184
財務活動によるキャッシュ・フロー	△207	△184
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	313	△281
現金及び現金同等物の期首残高	4,657	5,429
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,971	5,148

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

事業の譲渡

当社は、平成23年9月2日開催の取締役会において、丸紅テレコム株式会社に対し、当社の移動体通信関連事業を譲渡することについて決議し、平成23年10月1日に譲渡いたしました。

なお、詳細につきましては、平成23年9月2日付「移動体通信関連事業の譲渡に関するお知らせ」及び平成23年10月31日付「移動体通信関連事業の譲渡完了及び特別利益の計上に関するお知らせ」に記載のとおりであります。